

町内循環無料バスを

答 現時点で無料バスは考えてない



問 アクティブトラベル（自転車利用、徒歩、電動ではないキックボードなど身体活動を伴う移動）という言葉は知っているか。

国保年金課長 今回の質問で知った。

問 公共交通を利用することが身体活動を増やし健康にも排ガスを減らし環境にもいい。アクティブトラベルの促進が本町の医療費の課題解決につながると思うが、どうか。

国保年金課長 公共交通を利用することが健康につながるというのを否定はしない。

問 町民の健康意識を高めるために研究者を招いて講演会を開催しては。

国保年金課長 健康づくりに関する公共交通等も選択肢の一つとして、今後検討したい。

問 ルクセンブルクで202



大宜見 洋文 議員

度それ相応の受益者負担をすることで持続可能な乗り物と考える。現時点では無料化は検討できない。

ウガンヌ前公園の深夜徘徊防止へ

問 公園には町の事業で防犯カメラが設置されているが、自治会でその画像確認などで使用ができないのは何故か。

副町長 目的外となるため、使用はできない。

問 個人情報保護法をしっかり守る条例を作れば、町で確認作業ができるか。

総務課長 条例で管理方法を規定することで、自治体等で確認することは可能である。以前、議会でも議論になり必要な規定を現在整備している。

町民の健康増進、医療費削減、貧困世帯支援に加え排ガス環境問題等にも既存の公共交通バスに加えて町内循環バスの整備も含め、本町も無料化に向けて研究すべきと考えるが、どうか。

まちづくり振興課長 財源の問題、様々な課題がある。交通サービスを利用する中で、一定程

5年間の通勤手段の変化とBMI変化との関連

